

普及課だより

愛知県東三河農林水産事務所農業改良普及課
(東三河農業普及指導センター)

2023. 1月号

No.60

〒440-0833 豊橋市飯村町高山 11-40
TEL : (0532)63-3529 FAX : (0532)63-7023
Web : <http://www.pref.aichi.jp/nourin-higashimikawa/higashimikawa-fukyu/>

明けましておめでとうございます。

課長 箕浦 正人



新年、明けましておめでとうございます。

平素は農業改良普及事業の推進に格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

エネルギー価格の上昇に加え、ウクライナ情勢や円安により、肥料、飼料、燃油などの生産資材価格の高騰が生産現場に大きな影響を与えています。これらの高騰対策につきましては、施肥の適正化、効率的な温度管理をはじめとするコスト低減技術の活用等を通じて収益力の維持・向上を図ってまいります。

また管内で発生しました高病原性鳥インフルエンザで影響を受けた家きん生産者の方々には一日も早い復旧に向け、関係機関・団体と連携を図りながら経営支援に取り組む所存です。

引き続き当課への御理解・御支援を賜りますようお願い申しあげ、新年の御挨拶とさせていただきます。

令和4年度 農業経営士・農村生活アドバイザー・青年農業士の認定者紹介

令和4年11月22日(火)に愛知県庁にて三士認定式が開催され、管内から新たに14名の方が認定されました。

農業経営士

【豊橋市】

神藤 竜也(露地野菜)
神藤 高秀(施設野菜)
高柳 尚久(施設野菜)

【豊川市】

市川 武志(花き)
鈴木 哲也(施設野菜)
三浦 孝成(施設野菜)

【蒲郡市】

鈴木 義弘(果樹)

農村生活アドバイザー

【豊橋市】

河合 陽子(露地野菜)

【蒲郡市】

尾崎 睦子(果樹)

青年農業士

【豊橋市】

白井 一城(施設野菜)
村田 佳祐(花き)

【豊川市】

山本 明孝(施設野菜)
鈴木 淳史(水田作)

【蒲郡市】

尾崎 耕平(施設野菜)



↑三士認定式にて知事と認定者
(上から農業経営士、アドバイザー、青年農業士)

管内農業の話題

「農事功績表彰 緑白綬有功章」を 水谷一江氏（豊橋市）が受章

令和4年11月17日（木）に東京都内にて公益社団法人大日本農会（総裁：秋篠宮皇嗣殿下）による農事功績者表彰式が挙行され、イチゴ専作経営の水谷一江氏が「緑白綬有功章」を受章されました。

【農事功績者の選考基準】

農業改良の奨励または実行上顕著な功績をあげ、地域農業の発展に貢献するとともに、現に農業経営に従事し、相応の農業所得を得ている者。



浅井市長（豊橋市）に報告する水谷氏（左）（12/8）

豊橋4Hクラブ員が全国青年農業者会議 の意見発表の部に出場

令和4年度あいち青年農業者大会が11月11日に農業大学校で開催され、意見発表の部で豊橋4Hクラブの阿部匡伯さんが「培養肉で畜産業を変える」と題して熱い思いを語りました。阿部さんは、将来の畜産業のさらなる厳しさを考えるとともに、培養肉の魅力を知り、畜産業に携わる人たちに畜産農家ができることを伝えたいと発表しました。結果、愛知県農業経営士協会会長賞（2位）となりましたが、1位のクラブ員が「全国大会へは阿部さんに出場して欲しい」と辞退したことから阿部さんが出場することになりました。令和5年3月2～3日に東京で開催される全国青年農業者会議に出場します。



クリーンベンチで培養に取り組む

東三河・豊橋農業改良普及推進会議の 現地調査を3年ぶりに実施

新型コロナウイルスの影響で、過去2年間は中止となっていた現地調査を、3年ぶりに蒲郡地区で開催しました。1か所目は、根域制限露地温州ミカン栽培を視察し、園主の鈴木拓磨氏が、先進地を視察して導入した経緯やメリット等について説明しました。2か所目は、温水かん水イチゴ栽培を視察し、園主の羽田野誠氏が、厳寒期の温水かん水を実施するに至った状況や期待される効果等について説明しました。

参加者からは、「非常に参考になった」との声があり、有意義な現地調査となりました。



ほ場で説明を聞く様子

豊川の中山間地域 音羽地区の今後を 考えるワークショップが開催される

豊川市音羽地区での持続可能な農業について考えるワークショップが、令和4年11月に延べ4日間の日程で開催されました。音羽地区では、減農薬で栽培される「音羽米」を中心に営農されていますが、昨今の米価下落や資材高騰に加え、担い手不足などにより、同地区の農業を取り巻く環境は厳しくなっています。

ワークショップには、生産者をはじめ、消費者、農業関係者、大学生などが参加し、同地区の今後について農業分野だけにとらわれない様々な観点から意見が出されました。これらの意見は取りまとめられ、12月11日に開催されたシンポジウムで一般に紹介されました。



ワークショップの様子